



2025 年 4 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社きんでん
代表者名 取締役社長 上坂 隆勇
(コード： 1944 東証プライム)
問合せ先 執行役員経理部長 吉原 紳悟
(T E L : 06-6375-6000)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、2025 年 4 月 25 日開催の取締役会において、下記のとおり、2025 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本件は 2025 年 6 月 25 日開催予定の当社第 111 回定時株主総会の承認を経て正式に決定する予定です。

記

1. 2025 年 3 月期 期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025 年 1 月 31 日修正)	前期実績 (2024 年 3 月期)
基 準 日	2025 年 3 月 31 日	同 左	2024 年 3 月 31 日
1 株当たり 配 当 金	50 円 00 銭 (普通配当 45 円+記念配当 5 円)	42 円 00 銭 (普通配当 37 円+記念配当 5 円)	43 円 00 銭
配当金総額	9,937 百万円	—	8,655 百万円
効力発生日	2025 年 6 月 26 日	—	2024 年 6 月 26 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、長期的な視点に立ち、競争力の源泉である人的資源を軸とした事業基盤拡充を積極的に行い、さらなる持続的成長・発展を遂げていくことこそが、全てのステークホルダーの長期的な利益に資するものと考えております。

そのなかで、株主各位への利益配分は今後も経営の重要課題の一つと位置付け、安定的かつ継続的な配当を基本方針とし、業績及び財務の状況を踏まえて実施して参ります。

また、利益配分の機会の充実を図るために中間配当制度を実施し、記念すべき節目や期ごとには記念配当を行うなど、株主重視の経営を目指しています。

1 株当たりの年間配当の額は、業績予想をもとに算出した年間配当の額の半額を中間配当としてお支払いし、期末時点で確定した業績等により算出した年間配当の額から中間配当を差し引いたものを期末配当とすることとしております。

上記基本方針及び当社の資本政策に基づき、当期（2025 年 3 月期）の期末配当金につきましては、1 株当たり 42 円（普通配当 37 円＋創業 80 周年記念配当 5 円）とさせていただいておりましたが、当期の業績等を踏まえ、さらに 8 円増配し、1 株当たり 50 円（普通配当 45 円＋創業 80 周年記念配当 5 円）を予定しております。

この結果、当期の年間配当金は、中間配当金 40 円（普通配当 35 円＋創業 80 周年記念配当 5 円）を加えて、1 株当たり 90 円（普通配当 80 円＋創業 80 周年記念配当 10 円）となります。

なお、次期（2026 年 3 月期）は、1 株当たりの年間配当金を 100 円と予定しており、そのうち 50 円を中間配当金とし、50 円を期末配当金とする予定です。

（ご参考）年間配当の内訳

基準日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
次期予想	50 円 00 銭	50 円 00 銭	100 円 00 銭
当期実績	40 円 00 銭 (普通配当 35 円+記念配当 5 円)	50 円 00 銭 (普通配当 45 円+記念配当 5 円)	90 円 00 銭 (普通配当 80 円+記念配当 10 円)
前期実績	20 円 00 銭	43 円 00 銭	63 円 00 銭

以 上